

情報公開文書

胸部 X 線動画撮影の臨床的妥当性に関する後向き観察研究

当社は、東北大学病院及び当社の 2 者で連携し、X 線動画撮影技術を用いて、X 線動画撮影検査の画像に含まれる動態情報と診断指標との関連性を探索する研究を進めます。

(1) 研究目的

本研究は、東北大学病院にて X 線動画撮影検査により取得された画像と、CT など他の検査結果（診断所見や血液検査、呼吸器機能検査など）との関連性を探索し、X 線動画撮影検査の画像の臨床的妥当性を評価することを目的としています。これにより、X 線動画撮影検査の画像に含まれる動態情報と診断指標との関連性を明らかにし、将来的な診断補助としての有用性を検討します。

(2) 研究対象

2020 年 1 月から 2028 年 3 月までの間に、東北大学病院で心疾患もしくは肺疾患のために X 線動画撮影検査を受けた患者様のうち、本研究に関する情報利用にご了承いただいた方を対象とします。

(3) 試料・情報の保管と廃棄の方法

当社へ提供される情報は、氏名等を削除した匿名化情報として、研究責任者が厳重に管理し、東北大学にて保管されます。また、当社への提供は、直接の手渡しにより実施され、個人が特定される情報は一切含まれません。

(4) 研究組織と役割分担

- ・東北大学病院
 - 心疾患もしくは肺疾患のために実施された X 線動画撮影検査データの収集・管理
 - X 線動画撮影検査で得られた画像所見と診断指標との関連性の探索
- ・コニカミノルタ株式会社
 - 胸部 X 線動画画像データの解析

(5) 利益相反に関する事項

本研究は、当社が東北大学病院に提供した共同研究費により実施されます。本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の利害関係について公正性を保ちます。

(6) 研究組織

東北大学病院 研究代表者：大田英揮
コニカミノルタ 研究責任者：二村仁

(7) 問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 担当窓口
clinical-development-contact@konicaminolta.com

(8) 公開日

2025年10月6日
(最終更新日 2026年3月31日)